

大江校だより

「チャレンジ」と「関わり」を楽しみ、「自己決定」する子どもを育てる

令和3年4月27日（火）
山形県立
楯岡特別支援学校大江校
第2号文責 教頭（相沢）



昨年度の高等部3年生が作った大きなアマビエです。コロナが早く落ち着くよう願いを込めて、大江校だよりのタイトル横に今年も載せたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様には日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

4月12日（月）に1学期がスタートし、始業式、そして中学部と高等部合わせて10名の新入生を迎えての入学式が行われました。この2週間、新入生も在校生もみんなが元気に登校しています。本当に嬉しいことです。それは当たり前のことではなく、一人一人がそれぞれの環境の変化を受け入れ、頑張っている証です。始業式で校長先生から3つのキーワード、「元気」「チャレンジ」「仲間」について話がありました。何をやるにも「元気」が一番！いっぱい「チャレンジ」して出来たことを積み重ね、「仲間」と仲良く、協力して一緒に何かを成し遂げる、そんなステキな学校生活を大江校生みんなの力で作り上げていきましょう。

～入学式、みんなとても立派でした！～



新入生呼び上げの様子です。みんな堂々としています。



新入生代表のことば。これからの学校生活への大きな期待と決意が伝わってきました。

中学部「入学おめでとうの会」4/16（金）



新入生を温かく迎える、在校生代表のことば。大江校の先輩たちは優しい人ばかり。新入生の皆さん、何でも先輩に聞いてください。



一人ずつ自己紹介をがんばりました！



「あつまれゲーム」の様子。とても楽しそうですね！

高等部「新入生歓迎会」4/22（木）



先輩たちの自己紹介の後、新入生も一人ずつ、事前に頑張って考えた自己紹介を行いました。



「紙テープ相撲」大変盛り上がりしました！

